

2026 年アジア競技大会の補漕選手・クルーについて

アジア競技大会の日本代表クルーについては、3 月 19 日付(2025-365)「2026 年シニアナショナルチームについて」にて発表していますが、アジア競技大会の補漕について下記の通りお知らせいたします。

記

「シニア・U23 SBS」のランキングに基づき、以下の選手・クルーを 2026 年アジア競技大会の補漕とします。

男子スカル（オープン）	山尾 圭太（トヨタ紡織）、菅原 陸翔（関西電力）
男子スカル（軽量級）	一瀬 卓也（NTT 東日本）
男子ペア	林 靖晴（NTT 東日本） / 佐々木 心（NTT 東日本）
女子スカル（オープン）	長谷川 穂（デンソーオルカリス）
女子ペア	木野田 沙帆子（明治安田） / 榊原 春奈（デンソーオルカリス）

- (1) 上記の選手は、4 月シニア強化合宿（アジア競技大会派遣選手は 4 月 6 日（月）～11 日（土））の期間中に、合宿参加選手とともにアジア競技大会派遣手続きに参加していただきます。
- (2) 何らかの事由により上記補漕選手・クルーのアジア競技大会参加の可能性が生じた場合、その時点以降の強化合宿に招集する予定です。
- (3) 女子スカル（軽量級）の補漕の必要が生じた場合は、「シニア・U23 SBS」のランキングに基づき、上舘 真央選手（NTT 東日本）を女子スカル（軽量級）の補漕とする予定ですが、その際は「アジア競技大会女子種目優先順位」と「シニア・U23 SBS のランキング」を考慮し、アジア競技大会女子種目のクルー再編成を行う場合があります。
- (4) 男子スカル（オープン）の補漕の必要が生じた場合は、山尾 圭太選手（トヨタ紡織）のコースタル CMPA 適正評価の結果を踏まえ、「アジア競技大会の補漕」と「コースタル CMPA 強化活動」の優先度を確認した上で、男子スカル（オープン）の補漕を決定する予定です。

以上